

開催日時など

2026年3月26日(木)・27日(金)・30日(月)

開催時間:13:00~15:00 (ログイン開始:開始時間30分前) ※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

申込期限 ・銀行振込み:開催日6日前まで ・クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます

金額 ■一般価格(1名様) 税込11,000円(税抜10,000円) ■会員価格(1名様) 税込8,800円(税抜8,000円)

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

講演内容について

Table with 2 columns: 講演内容 (Topic) and 講師 (Speaker). Topics include: 1. 未来の幼保業界から保育所と認定こども園を考える, 2. 認可保育所が考えたい認定こども園移行に向けたポイント, 3. 認定こども園移行後の運営体制構築に向けて, 4. これから実施すべきこと.

コンサルタントのご紹介

株式会社船井総合研究所 教育支援部 齋藤 拳. 神奈川県出身。保育所・幼稚園・認定こども園の運営安定化の支援や認定こども園移行のサポートを担当。

株式会社船井総合研究所 教育支援部 古谷野 俊輝. 東京理科大学経営学部を卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。在学中は社会心理学を専攻し、消費者行動論について学びながら、特定の状況下における人の行動や選択について研究を行ってきた。

株式会社船井総合研究所 教育支援部 リーダー 居村 朋哉. 神奈川県出身。東京理科大学理学部数学科卒業後、船井総合研究所に入社。在学中に中学校・高校の数学の教員免許を取得。

認可保育所 向け

2時間で 認定こども園 移行がわかる セミナー

2026年最新版

このような皆様にオススメのセミナーです!
▶ 認定こども園移行を検討しているが、セミナーに行く時間がない
▶ 認定こども園移行のポイントだけ知りたい
▶ 忙しくて東京に行く時間がない
▶ 認可保育所経営に不安を感じている
▶ 保護者の就労形態、場所に関係なく、全ての子どもたちに入園して欲しい

認定こども園移行までのポイント・認定こども園移行後の運営について要点を絞ってお伝えします!

- 01 「保育」から「教育」へ保護者認識の変化!
02 待遇改善と環境整備による教育・保育の質の向上
03 絶対に間違えてはいけない1号認定の定員設定

オンラインセミナー 開催日時 2026年3月26日(木)・27日(金)・30日(月) 全日開催時間:13:00~15:00(ログイン開始:開始時間30分前) ※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

認定こども園移行セミナー お問い合わせ No.S138529

主催 Funai Soken 株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー 35階

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索窓に [お問い合わせNo.] を入力してください) 138529

お申込みはこちらからお願いいたします

スマホ・タブレットの方は右記のQRコードを読み込んでいただきWeb ページにある申込みフォームよりお申込みいただけます。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込み HP URL https://www.funaisoken.co.jp/seminar/138529

TEL: 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30) 船井総研セミナー事務局 E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

お問い合わせ No. S138529



少子化による
就学前人口の
減少に
負けない
強い園を作る

—全国で約86.7%の市区町村(1,510自治体)で待機児童なし—

認可保育所の認定こども園への移行 に関する総まとめをお伝えするセミナーを開催いたします!

セミナーでお伝えする内容(一部)

- ☑ 保育園・幼稚園業界を取り巻く環境はどのように変化してきたか、どのように変化していくのか
- ☑ 認定こども園へ移行するにはどのようなスケジュールで行動すべきか
- ☑ 自治体との事前協議には何が必要なのか
- ☑ 保護者負担額の設定はどのように行うのか
- ☑ 保護者向け・職員向け説明会はいつ実施し何を伝えるべきか
- ☑ 収支(施設型給付費と人件費)はどのように変わるのか
- ☑ 職員の方々の配置はどのように変わるのか
- ☑ 園児募集の考え方はどのように変わるのか



このような疑問をお持ちの皆様はぜひご参加ください

- ▶ 認定こども園へ移行すると、追加で採用が必要?
- ▶ 上記に伴って現在より人件費は増加する?
- ▶ 1号認定児の受け入れを行うために幼稚園免許も全職員が取得する必要がある?
- ▶ 1号認定児の募集は難しいと聞いているがどのように行うべき? そもそも募集は可能?
- ▶ 1号認定児だから長期休暇を設定しないといけないの?
- ▶ 認定こども園の類型は何が違うの? 幼保連携型認定こども園と保育所型認定こども園どちらに移行するべき?
- ▶ 2号認定だと副食費は無償化にならないけど、1号認定になると副食費が無償化になる園児がいるの?



講座にてお伝えする3つのポイント

Point
01

保育所から認定こども園へ移行する必要性

認可保育所の現状を踏まえて、認定こども園移行がなぜ今必要なかをお伝えいたします。



Point
02

認定こども園移行のポイント解説

認定こども園移行で押さえるべきポイントを要点を絞ってお伝えいたします。



Point
03

認定こども園移行後の運営手法

認可保育所と認定こども園の運営はいくつか大きく異なる部分があります。認定こども園移行後に気を付けるべきポイントについてお伝えします。

全国どこでも参加 OK! オンラインセミナー開催

開催
日時

2026年3月26日(木)・27日(金)・30日(月)

開催時間:13:00~15:00 (ログイン開始:開始時間30分前~)

※各回、同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

申込期限

・銀行振込み:開催日6日前まで ・クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます

無料メールマガジン購読者募集中!!

コンサルティング現場における成功事例や最新情報をメールで配信!ぜひご活用ください。右記のQRコードからWebページへアクセスください。

